

ベスキチン[®]W-A

再使用禁止

【警告】

1. 適用対象（患者）

1) 明らかな臨床的創感染を有する患者には慎重に使用すること。〔感染を悪化させるおそれがある。臨床的感染を有する患者であっても感染に対する薬剤治療や全身・局所管理をしながら創傷被覆材を併用することが有益と医師が判断する場合には、局所の観察を充分に行い、慎重に使用すること。〕

【禁忌・禁止】

1. 使用方法

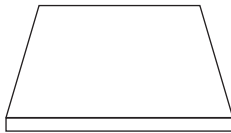
1) 再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造

本品は、甲殻類の外骨格から抽出されたムコ多糖類の1種であるキチン(ポリ-N-アセチルグルコサミン)を綿状に加工したものであり、白色で臭い及び味はない。

(模式図)



綿状キチン

*ベスキチンW-A BC-W-A-S : 5cm×6cm

*ベスキチンW-A BC-W-A : 10cm×10cm

2. 材質

本品	キチン(ポリ-N-アセチルグルコサミン)
----	----------------------

3. 原理

本品の綿状キチンが滲出液を吸収して創傷部に適度な湿潤環境を創出し、組織新生を助け、治癒を促進する。¹⁾

【使用目的又は効果】

皮下脂肪組織までの創傷（Ⅲ度熱傷を除く。）に対する「創の保護」、「湿潤環境の維持」、「治癒の促進」、「疼痛の軽減」を目的とする。

【使用方法等】

主用途の褥瘡、潰瘍についての使用方法を記載する。

- 適切な時期で可能な限り早期にデブリードメントを行う。
- 必要に応じて創部を消毒後、生理食塩液で患部及びその周囲を十分に清浄した後、患部に本品を貼付する。その際、本品で創を十分に被覆し、1枚で足りない場合は複数枚を使用する。本品の上層はガーゼで被覆し、滲出液を排除しやすい状態にする。
- 滲出液が多い場合は毎日交換し、改善に向かい、滲出液が少なくなれば交換時期を適宜延長する。
- 交換時は再度ガーゼ及びイソジン液等で患部を清潔にする。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) 本品の使用中に、創に本品が原因と推察される臨床的感染が起きた場合には、使用を中止し、適切な治療を行うこと。また、患者の全身状態の悪化、全身管理の不足等によっても、創に感染症状が現れることがある。感染の兆候に充分注意し、臨床的感染が認められた場合には、原則として使用を中止し、適切な治療を行うこと。
- 2) 本品使用中に皮膚障害と思われる症状が現れた場合には、使用を中止し、適切な治療を行うこと。
- 3) 本品は開封後、直ちに使用すること。
- 4) 分泌物が多い場合、キチンの性質として本品が黄緑色を呈することがある。ただし、二次感染による場合もあるので注意すること。
- 5) 本品は局所管理の目的で使用されることから、褥瘡に使用する場合、体位変換や栄養の改善等も同時に実施する必要がある。また、本品を使用した場合でも、従来の全身管理は必ず実施する必要がある。
- 6) 本品は医療機器であり、必ず医師の指示・指導のもとに使用すること。

2. 不具合・有害事象

1) 重大な有害事象

- (1) 感染症状
- (2) 創傷及び周囲の皮膚障害（表皮剥離、浸軟、浮腫、水疱、発赤、びらん、そう痒、アレルギー、接触性皮膚炎）
- (3) 壊死組織の増加
- (4) 疼痛

【臨床成績】^{2)~7)}

褥瘡：32症例に用いた。褥瘡面積の縮小等で効果が認められ、総合評価として有用以上の判定は87.5%であった。
潰瘍：潰瘍14症例に用いた。肉芽形成等に有用性を示した。

皮膚全層欠損創：28症例に用いた。総合評価として有効以上が75.0%、有用度では78.6%であった。

採皮創、熱傷：採皮創および熱傷14例に用いた。総合評価として有効以上が92.9%(13/14)であった。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

*水ぬれに注意し、直射日光、高温多湿を避けて保管すること。

2. 有効期間

包装の使用期限欄を参照のこと。

有効期間：滅菌後5年〔自己認証（自社データ）による〕

【主要文献及び文献請求先】

1. 主要文献

- 1) H. Yano et al.: Effects of N-Acetyl-D-Glucosamine on Wound Healing in Rats, Mie Medical Journal 35(1): 53-56, 1985

- 2) 上山武郎：綿状キチンによる褥瘡の治療，新薬と臨牀 43(2)：291-299, 1994
- 3) 谷垣武彦他：潰瘍に対する綿状キチンの使用経験，新薬と臨牀 43(4)：635-645, 1994
- 4) 大島良夫他：皮膚全層欠損創における綿状キチンの使用経験，日本災害医学会会誌 43(4)：287-292, 1995
- 5) 平野誠他：乳癌局所再発による皮膚潰瘍に対する綿状キチンの使用経験，診療と新薬 33(12)：1765-1767, 1996
- 6) 青木律他：採皮創に対する綿状キチンの臨床効果，新薬と臨牀 47(3)：293-302, 1998
- 7) T.Yotsuyanagi, et. al. : Wound Dressing Material for the Coverage of Skin Ulcer, J. New Rem. & Clin. 50(3) : 367-377, 2001

****2. 文献請求先**

ニプロ株式会社

フリーダイヤル：0120-226-410

受付時間：9:00～17:15（土・日・祝日を除く）

***【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

****製造販売（お問い合わせ先）**

ニプロ株式会社

フリーダイヤル：0120-226-410

受付時間：9:00～17:15（土・日・祝日を除く）

製造

ニプロ株式会社



ニプロ株式会社